

目次

1面

- 沖縄県民は問いつづける
なぜ天皇の名の下、無念の死を強いられたのかを 豊里友行

2面～5面

- 特集＝天皇代替わりによる人民支配強化の動きと断固闘おう！
詩（ソネット）：「主権皇授説」
——またはリベラルといわれる部分ほど天皇を美化するワケ 安里ミゲル

- 新元号制定過程の背景にあるもの
見え隠れする帝国日本再生への動き 瀨瀬 厚（明治大学特任教授）

- 「天皇の時間支配」強要した「改元狂騒曲」
思考停止するメディア 山口正紀（ジャーナリスト）

- 川柳 笑い茸

- 詩：国書って？ 石川逸子

- エッセイ：日本に和するよう沖縄に命令する。それが「令和」か。 目取真俊（作家）

- 書籍案内：スペース伽耶の本

- 連載 象徴天皇制を撃つ——天皇制翼賛体制との対決（最終回）
宮中祭祀に見る象徴天皇制の現在 山下勇男

- 短歌：人面花 ii 加部洋祐

- 催物案内

- 亡魂の肖像画
平成の天皇の象徴作 日夏露彦（美術評論家）

- フォトグラム写針詩 令に従い不平不満のない調和 笑い茸

- ブックレビュー 高井弘之著・第四企画刊
『民主主義にとって象徴天皇制とは何か』 高梨晃嘉

- 集会案内：元号と天皇制、平和憲法を考える講演と討論の集い（6月13日）

TOPIC・トピック

- 朝鮮民主主義人民共和国における日本軍性奴隷問題～朝鮮半島の分断を超えて～開催

- 無償化連絡会・大阪が三四〇回目の火曜日行動

- 「警視庁機動隊の沖縄への派遣は違法 住民訴訟」第三回証人尋問

6面～7面

勝つ方法はあきらめないこと！ 辺野古新基地建設反対現地闘争に参加して
やる気さえあればできる！

カヌー隊の仲間の言葉を信じて

大館まゆみ(埼玉在住)

女性・高齢者が抗議行動に多数参加
沖縄の非暴力・不服従の歴史を思う

古賀 圭(東京在住)

書籍案内：遺骨が呼んでいる 国吉勇さんの遺骨収集人生（豊里友行著）

劇評 「憲法寄席」創作集団2019春席公演〈朝鮮半島と詩人たちNo.03〉

構成舞台「長長秋夜～小熊秀雄と朝鮮」

小熊秀雄の詩と言葉の圧倒的な力

黄英治(作家)

HOWSの講座案内 5月～6月

8面

東日本大震災・壊滅地区復興委員だより（22）

資本主義社会の支配構造“投資ファンドが支配するJR”

金野正晴（自営業）

関西生コンに対し異常な権力弾圧

抗議と支援の活動に協力を！

小谷野毅(全日本建設運輸連帯労働組合書記長)

書籍紹介：『ストライキしたら逮捕されまくったけど、それってどうなの？（労働組合なの
に…）』（連帯ユニオン、小谷野毅、葛西映子、安田浩一、里見和夫、永嶋靖久 著）

ユナイテッド闘争裁判で不当判決

抗議の銀座デモには550人が結集

吉良紀子(ユナイテッド闘争団)

前照灯 フェミニストの祝辞

9面

イシカワ大使迎え「ベネズエラに連帯する集い」開催

真実を知り討論し輪を広げよう！

沖江和博

キューバ大使館に竜巻被害義援金届ける

編集部

前号の翻訳記事について

編集部

10面

霸王必滅の予見性について

『山猫』をめぐるシチリアへの旅

立野正裕

11面

短編集『こわい、こわい』（黄英治著）

作品を貫く在日朝鮮人の葛藤

堀川久司

『日本人の明治観をただす』（中塚明著）

朝鮮侵略の実態を明らかに

土田宏樹

『不敗のドキュメンタリー—— 水俣を撮りつづけて』（土本典昭著）

背筋が伸びる

土屋 豊

『わたしの「女工哀史」』（高井としを著）

友田幸枝

『日本は中国でなにをしたか——侵略と加害の歴史』（笠原十九司監修、日本中国友好協会編）

平山二郎

12面

紙つぶて

「無知は罪だ」に同感

二瓶一夫（福島県三春町）

「ベネズエラに連帯する集い」に参加して

阪上みつ子（千葉県在住）

団結道場補修募金へのお礼

謝花悦子（わびあいの里）

〈読者のみなさんへのお願い〉

5月11日～6月21日まで『思想運動』読者拡大月間に取り組みます。

頂門一針 大阪・沖縄の補選が示したもの

『思想運動』四月一日号合評会に参加して

真実を見極める力を鍛えよう

廣野茅乃

『思想運動』五月号合評会 日時＝5月13日(月) 18時半～

編集部発